

## 教職課程履修の手引き「2016年度(平成28年度)学部・大学院入学生用」の訂正

訂正のあった箇所については、本文の該当箇所を赤字で表記していますので、必要に応じて、最新のPDFデータを再度ダウンロードしてください。

### 〔ガバナンス研究科対象〕

訂正日	訂正箇所	誤	正
2016.04.26	社会・公民の「教科に関する科目」	<u>政策学原論研究</u> <u>貿易研究</u> <u>国際経済研究</u>	<u>公共政策学研究</u> <u>貿易政策研究</u> <u>国際経済政策研究</u>

### 〔商学部科対象〕

訂正日	訂正箇所	追加
2017.02.27	商業の「商業の関係科目」の必修科目の追加	<u>流通入門</u> <u>経営入門</u> <u>簿記入門演習</u> } 3科目修得が必要
2017.02.27	商業の「商業の関係科目」の選択科目の追加	<u>実証ファイナンス</u> <u>ファイナンス論</u> <u>経営科学</u> <u>サービス・イノベーション</u>

### 〔システム理工部 機械工学科対象〕

訂正日	訂正箇所	追加
2017.02.27	工業の「工業の関係科目」の必修科目の追加	<u>物理数学Ⅰ</u> <u>機械製作法</u> <u>機械工学入門(講義)</u> <u>機械工学入門(実技)</u> <u>機械基礎製図</u> <u>制御工学</u> <u>機械加工学</u> <u>機械製図</u> <u>熱力学Ⅰ(演習含)</u> <u>設計製図</u> } 10単位修得が必要

### 〔システム理工部 電気電子情報工学科対象〕

訂正日	訂正箇所	追加
2017.02.27	工業の「工業の関係科目」の必修科目の追加	<u>電気回路Ⅰ</u> <u>電気回路Ⅱ</u> <u>電気電子工学実験</u> <u>情報通信工学実験</u> <u>応用情報工学実験</u> <u>電気回路Ⅲ</u> <u>アナログ電子回路Ⅰ</u> <u>計測とセンシング</u> <u>アナログ電子回路Ⅱ</u> <u>工業製図とCAD</u> <u>電気機器</u> } 10単位修得が必要

〔環境都市工部 建築学科対象〕

訂正日	訂正箇所	追加
2017.02.27	工業の「工業の関係科目」の必修科目の追加	<u>建築構造力学基礎</u> <u>建築静定構造力学</u> <u>建築環境工学概論</u> <u>建築計画Ⅰ</u> <u>建築計画Ⅱ</u> <u>建築不静定構造力学</u> <u>建築構造材料学</u> <u>都市計画Ⅰ</u>

} 10単位修得が必要

〔環境都市工部 都市システム工学科対象〕

訂正日	訂正箇所	追加
2017.02.27	工業の「工業の関係科目」の必修科目の追加	<u>環境と都市社会</u> <u>都市社会とモデル</u> <u>基礎社会システム計画</u> <u>基礎測量学</u> <u>基礎デザイン実習</u> <u>静定構造メカニクス</u> <u>基礎水理学</u> <u>建設材料学</u> <u>基礎地盤力学</u> <u>環境工学</u> <u>都市情報システム実習</u> <u>都市交通システム</u>
2017.02.27	工業の「工業の関係科目」の選択科目の追加	<u>計測システム</u>

} 10単位修得が必要

〔環境都市工部 エネルギー・環境工学科対象〕

訂正日	訂正箇所	追加
2017.02.27	工業の「工業の関係科目」の必修科目の追加	<u>物理化学実験</u> <u>ユニットオペレーションⅠ</u> <u>ユニットオペレーションⅡ</u> <u>反応工学</u> <u>化学工学実験</u> <u>有機化学実験</u> <u>機能性材料学</u> <u>プロセス制御工学</u>

} 10単位修得が必要

〔化学生命工学部 化学・物質工学科対象〕

訂正日	訂正箇所	追加
2017.02.27	工業の「工業の関係科目」の必修科目の追加	安全工学 状態図と材料組織 マテリアル科学実験Ⅰ マテリアル科学実験Ⅱ 有機化学Ⅰ(演習含) 機器分析演習Ⅰ 応用化学実験Ⅰ 機器分析演習Ⅱ 応用化学実験Ⅱ バイオ分子化学実験Ⅰ バイオ分子化学実験Ⅱ

} 10単位修得が必要

〔外国語教育学研究科対象〕

訂正日	訂正箇所	削除
2017.02.27	英語の「教科に関する科目」の削除	小学校英語教育論

〔システム理工学部 機械工学科対象〕

訂正日	訂正箇所	誤	正
2017.06.01	工業の「教科に関する科目」の「選択科目」一覧	授業科目(単位数) 実験流体力学(3) 流体機械(4)	授業科目(単位数) 実験流体力学(2) 流体機械(2)

〔環境都市工学部 建築学科対象〕

訂正日	訂正箇所	誤	正
2017.06.01	工業の「教科に関する科目」の「選択科目」一覧	授業科目(単位数) 建築設計製図Ⅱ(2) 建築設計製図Ⅲ(2) 建築光環境学(3) 建築音響学(3)	授業科目(単位数) 建築設計製図Ⅱ(3) 建築設計製図Ⅲ(3) 建築光環境学(2) 建築音響学(2)

〔化学生命工学部 化学・物質工学科対象〕

訂正日	訂正箇所	変更内容
2017.06.01	工業の「工業の関係科目」の選択区分の変更	金属材料 高分子合成化学 化学工学
	理科の「教科に関する科目」の削除	「高分子合成化学」の削除

} 選択科目区分から必修科目区分に変更

〔化学生命工学部 生命・生物工学科対象〕

訂正日	訂正箇所	削除
2017.10.20	理科の「教科に関する科目」の削除	<u>生命工学ゼミナール</u> <u>基礎分子生物学</u>

〔文学研究科対象〕

訂正日	訂正箇所	削除
2017.10.20	社会・地理歴史の「教科に関する科目」の削除	<u>伝統文化学研究</u> <u>演習(1)A</u> <u>演習(1)B</u> <u>演習(2)A</u> <u>演習(2)B</u>
	ドイツ語の「教職に関する科目」の記載	<u>ドイツ語教科教育法研究 A 講義</u> <u>ドイツ語教科教育法研究 B 講義</u>

〔文学部 初等教育学専修対象〕

訂正日	訂正箇所	変更前	変更後																					
2018.03.19	第10章 文学部 初等教育学専修 I-3「 <u>B</u> 教職に関する科目」 「教育相談(カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。)の理論及び方法」区分に該当する科目の名称変更	教育相談論	<u>教育相談論(初等)</u>																					
2018.03.19	第10章 文学部 初等教育学専修 II-3「 <u>A</u> 教職に関する科目」 「教育相談(カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。)の理論及び方法」区分に該当する選択科目の追加	<table border="1"> <thead> <tr> <th>左記に対応する 本学の授業科目</th> <th>単 位 数</th> <th>配 当 年次</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>臨床心理学 a</td> <td>2</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>臨床心理学 b</td> <td>2</td> <td>2</td> </tr> </tbody> </table>	左記に対応する 本学の授業科目	単 位 数	配 当 年次	臨床心理学 a	2	2	臨床心理学 b	2	2	<table border="1"> <thead> <tr> <th>左記に対応する 本学の授業科目</th> <th>単 位 数</th> <th>配 当 年次</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>臨床心理学 a</td> <td>2</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>臨床心理学 b</td> <td>2</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td><u>教育相談論</u></td> <td><u>2</u></td> <td><u>2</u></td> </tr> </tbody> </table>	左記に対応する 本学の授業科目	単 位 数	配 当 年次	臨床心理学 a	2	2	臨床心理学 b	2	2	<u>教育相談論</u>	<u>2</u>	<u>2</u>
左記に対応する 本学の授業科目	単 位 数	配 当 年次																						
臨床心理学 a	2	2																						
臨床心理学 b	2	2																						
左記に対応する 本学の授業科目	単 位 数	配 当 年次																						
臨床心理学 a	2	2																						
臨床心理学 b	2	2																						
<u>教育相談論</u>	<u>2</u>	<u>2</u>																						

〔商学部対象〕

訂正日	訂正箇所	変更前	変更後
2018.03.29	教職関係科目(自由科目)の履修制限単位数の変更	履修制限単位外で年間 20 単位まで履修することができます。	履修制限単位外で年間 <u>30</u> 単位まで履修することができます。

以上